令和２年度　事業報告

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　特定非営利活動法人　来夢

Ⅰ　事業の成果

１　障害者総合支援法に基づく生活介護事業（来夢）サービスに関する事業

生活介護事業所来夢は、よつば工房、つばさ工房、来夢、実結の森４か所の活動支援センターそれぞれ定員を１０名とし、全体では定員４０名の生活介護事業所として、利用者の方一人ひとりが地域生活を営むためのスキル向上を目指して支援に取り組みました。

利用者の方は、障害支援区分が３以上で、身辺等の介護や日常生活上の支援、軽運動や軽作業等の生産活動、創作活動を個別支援計画に基づいて提供しました。今年度も心身ともに健やかな生活ができることを目標とし、体力づくりや散歩を重視し、軽作業を行いました。

また、料理・おやつ作り・パン教室、エアロビクス・レクリエーション教室等、室内行事に加え、暮らしの技術習得のため、外食や社会体験を伴う外出行事も取り入れ、メリハリのある幅広い活動を行いました。利用者の方の好みや能力に応じて内容を工夫した活動を提供することや、体調に配慮して支援することが必要な場面が年々増えており、これまで以上に個別の活動・外出を取り入れたことにより、一定の成果をおさめることができました。

昨年２月後半から新型コロナウイルス対策のため、活動にさまざまな影響を受けました。感染防止対策を中心に手洗い・消毒・マスク着用の支援を行うとともに、行事の中止・変更や行動の制限も行いながら利用者の方が不安定にならないように配慮をし、できることを工夫しながら活動しました。  
  
２　障害者総合支援法に基づく共同生活援助事業（来夢の家）サービスに関する事業  
  
　共同生活援助事業所の来夢の家は開設１１年、第二来夢の家は開設６年が過ぎました。週末帰省を取り入れながらのホーム生活は定着し、利用者の方は落ち着いて暮らすことができました。毎年のことながら、職員の確保に頭を悩ませましたが、今年度も管理者・サービス管理責任者を中心に業務内容の見直しを行い、支援業務未経験者でもわかりやすい業務への改善に努め、利用者が楽しく落ち着いて過ごすことのできるグループホームを目指しました。  
　また昨年度１月より、疾病や感染症の予防を目的とし、ヨーグルトを朝食時に継続的に提供した結果、発熱や感染症者が目に見えて減少しました。またインフルエンザ、コロナウイルス等、感染症の対策として、次亜塩素酸水を導入し、ホーム内への噴霧およびスプレーでの消毒を行っています。

Ⅱ　事業内容

１　障害者総合支援法に基づく生活介護事業（来夢）サービスに関する事業

（１）よつば工房【豊橋市柱二番町８６番地　(現員１１名)】

一人ひとりの個性を大事にしながらそれぞれの長所を伸ばしていく支援を心がけました。

日々の天候や寒暖、熱中症対策等に留意しながら、体力の維持・向上を目指して積極的に健康支援活動に努めました。雨天時には室内でレクリエーションや創作活動をして充実した活動が送れるよう支援しました。

作業活動は、受託作業（ゴム加工）、リサイクル活動（牛乳パック、アルミ缶、クッション材）と自主製品作り（シフォンケーキ、ぼかし）を行いました。個々の希望に沿った作業を提供し、伸び伸びと取り組めるように配慮しました。

毎月の行事や法人全体の行事等に参加することで他活動支援センターの職員・利用者の方との交流を深め、心身のリフレッシュを図りました。外出活動の中で社会参加やルール・マナーを身につけることもできました。

　活動支援センター来夢と隣接していることを日常の支援に活かし、昼休みに双方の利用者が交流できるよう働きかけることにより、普段と違う職員や利用者の方との関わりによって支援に広がりを持たせました。

①月別利用延人数

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | ４ | ５ | ６ | ７ | ８ | ９ | 10 | 11 | 12 | １ | ２ | ３ | 計 |
| 延人数 | 233 | 226 | 231 | 243 | 245 | 238 | 245 | 235 | 250 | 250 | 214 | 247 | 2,857 |

②活動内容

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
| 桜花見  パン教室  親睦会 | 春遠足  親睦会 | パン教室  親睦会 | 七夕飾り  料理教室  親睦会 | 親睦会  おやつ作り教室 | 親睦会  パン教室 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 料理教室  親睦会 | パン教室  らいむまつり  秋遠足 | 作品展見学おやつの会  クリスマス会  大掃除 | パン教室  親睦会  初詣  おやつの会  新年会 | 豆まき  おやつ作り教室  梅花見 | パン教室  桜花見  防災の日 |

③日帰り旅行

　　　新型コロナ感染拡大のため中止しました。

（２）つばさ工房【豊橋市王ヶ崎町字北欠下２２（現員１４名）】

利用者の方一人ひとりの特性や自己決定を尊重しつつ、集団としても落ち着いて穏やかに過ごせるよう支援しました。

毎日の日課は、心身のリフレッシュや体力の維持と向上、生活習慣病の予防を兼ねて戸外活動中心に取り組みました。散歩の経路や行き先・グループ分けなどを模索し、工夫しました。作業活動においては、ゴム製品・紙折りなどの受託作業、自主製品作り、牛乳パックリサイクル作業を提供し、少しの時間でも落ち着いて黙々と取り組めるよう支援に努めました。

社会経験の拡大を図るため、近隣地域への外出、外食体験などを取り入れるとともに、多様な経験を積むことを目的に料理・パン作り・おやつ作り教室等を実施しました。また、個人の希望を取り入れるため、個別での外出を計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け全員に体験してもらうことはできませんでした。しかし一部の利用者の方は本人の希望に添い、食事やショッピングなどの体験外出をし、経験の拡大につながりました。

地域の貢献・交流活動としては、南陽中学校の特別支援学級より福祉体験を受け入れる計画が、コロナ感染防止の観点から中止なりました。

①月別利用延人数

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | ４ | ５ | ６ | ７ | ８ | ９ | 10 | 11 | 12 | １ | ２ | ３ | 計 |
| 延人数 | 205 | 202 | 242 | 244 | 242 | 231 | 252 | 242 | 260 | 259 | 231 | 274 | 2,884 |

②活動内容

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ４月 | ５月 | ６月 | 7月 | ８月 | ９月 |
| 親睦会  桜花見 | 親睦会  春遠足  パン教室 |  | 親睦会  おやつの会  パン教室 | 夏祭り |  |
| 10月 | 11月 | 12月 | １月 | ２月 | ３月 |
| パン教室  親睦会 | らいむまつり  親睦会 | 来夢作品展見学  おやつの会  親睦会  パン教室 | 初詣  お楽しみ会 | おやつ作り教室  パン教室  梅花見 | 親睦会  防災の日 |

③日帰り旅行

　　　新型コロナ感染拡大のため中止しました。

（３）来夢【豊橋市柱二番町８６番地（現員９名）】

　利用者の方のニーズに沿った支援を基本とし、個々の能力に合った活動内容を提供するよう心がけました。

戸外活動は、体力の維持・向上を目指しました。利用者の方の歩くペースや距離に応じてグループ別で同じ目的地に向かいました。その際、積極的な挨拶を心がけ、地域交流を大切にしました。雨天時には室内で体を動かすレクリエーションや季節の壁紙作りなどの創作活動を行い、創作活動で作成したものは１２月の作品展に展示しました。

作業活動は受託作業（ゴム加工）、リサイクル作業（牛乳パックちぎり）、自主製品（マドレーヌ、クッキー作り）を行いました。真剣に取り組む中にも笑い声が飛び交うような楽しい雰囲気作りに配慮しました。

さまざまな行事を行い、心身のリフレッシュを図りつつ、DVD鑑賞や外食、おやつの会などでは自己選択できる機会を設けました。外出行事を通じて社会参加する上でのルールやマナーも学ぶことができました。

よつば工房同様、他活動支援センターが隣接していることを日常の支援に活かしました。よつば工房の利用者の方や職員との関りによって、緊張しがちな利用者の方の人間関係がゆるむことにより、余暇時間の充実につながることがありました。

①月別利用延人数

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | ４ | ５ | ６ | ７ | ８ | ９ | 10 | 11 | 12 | １ | ２ | ３ | 計 |
| 延人数 | 182 | 175 | 180 | 189 | 196 | 186 | 198 | 186 | 203 | 204 | 179 | 202 | 2,280 |

②活動内容

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
| 桜花見  パン教室 | 料理教室 | パン教室 | 親睦会  料理教室  パン教室 | 親睦会  夏祭り  料理教室 | パン教室 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 料理教室  親睦会 | 親睦会  らいむまつり  パン教室 | 来夢作品展見学  おやつの会  お楽しみ会 | 新年会  初詣  パン教室 | 豆まき  梅花見 | 料理教室  親睦会  防災の日  パン教室 |

③日帰り旅行

　　　新型コロナ感染拡大のため中止しました。

（４）実結の森【豊橋市西幸町字浜池１５－２（現員１８名）】

利用者の方の個々の希望、能力、適性を考慮し、それぞれに適した支援を行うよう努めました。

体力づくり活動は、体力・健康の維持・向上を必須と位置づけ、ニーズの異なる利用者の方に合わせた行き先や行き方を考え、工夫を凝らして行いました。

生産活動においては、自主製品としてシフォンケーキ作りを行いましたが、新型コロナ感染拡大のため、販売先が限定されましたが、働くことの意義や役割を学び、地域住民の一員として理解されることができました。受託作業（ゴム委託加工作業）とリサイクル作業（アルミ缶、牛乳パック）も行い、活動の幅を広げました。

日中活動をより充実させるため、利用者の方のニーズにより生活支援、買物、外出、外食、創作活動、ビデオ鑑賞やカラオケなどのレクリエーション等、さまざまな取り組みを行いました。しかしながら創作活動においては、新型コロナ感染拡大の影響を受け、各アート展の中止により、発表の場はセンター内で行いました。その中にあって利用者の方は前向きに取り組み、個々の自発性や意欲の向上を図ることができました。

また、今年度は利用者の方一人ひとりに行き先を募る個別外食の機会を設けましたが、感染対策のため店内飲食は中止し、テイクアウト飲食を中心として実施しました。

①月別利用延人数

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | ４ | ５ | ６ | ７ | ８ | ９ | 10 | 11 | 12 | １ | ２ | ３ | 計 |
| 延人数 | 311 | 293 | 308 | 309 | 310 | 318 | 337 | 335 | 340 | 340 | 308 | 329 | 3,838 |

②活動内容

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 |
| 桜花見 | パン教室 |  | パン教室 | 料理教室  おやつ作り教室 |  |
| 10月 | 11月 | 12月 | １月 | ２月 | ３月 |
| パン教室 | らいむまつり | 来夢作品展見学  おやつの会  親睦会  パン教室  おやつ作り教室 | 初詣  お楽しみ会 | 豆まき  おやつ作り教室  梅花見  パン教室 | おやつ作り教室  防災の日 |

③日帰り旅行

　　新型コロナ感染拡大のため中止しました。

（５）障害支援区分別状況（３月３１日現在）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | | 区分３ | 区分４ | 区分５ | 区分６ | 計 |
| よつば工房 | 男 | ０ | ２ | ２ | ４ | ８ |
| 女 | ０ | １ | １ | １ | ３ |
| つばさ工房 | 男 | ０ | ０ | ３ | ３ | ６ |
| 女 | ０ | ０ | ２ | ４ | ６ |
| 来夢 | 男 | １ | ０ | ３ | ２ | ６ |
| 女 | ０ | １ | ０ | ２ | ３ |
| 実結の森 | 男 | １ | ３ | １ | ５ | １０ |
| 女 | ２ | ２ | １ | ３ | ８ |
| 計 | 男 | ２ | ５ | ９ | １４ | ３０ |
| 女 | ２ | ４ | ４ | １０ | ２０ |

（６）年齢別状況（３月３１日現在）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　齢 | | 18歳  未満 | 18～  19歳 | 20～  29歳 | 30～  39歳 | 40～  49歳 | 50～  59歳 | 60歳  以上 | 計 |
| よつば工房 | 男 | ０ | ０ | ０ | ２ | ６ | ０ | ０ | ８ |
| 女 | ０ | １ | ０ | １ | １ | ０ | ０ | ３ |
| つばさ工房 | 男 | ０ | ０ | ２ | ２ | ２ | ０ | ０ | ６ |
| 女 | ０ | １ | １ | ４ | ０ | ０ | ０ | ６ |
| 来夢 | 男 | ０ | ０ | ４ | １ | １ | ０ | ０ | ６ |
| 女 | ０ | １ | ０ | １ | １ | １ | ０ | ４ |
| 実結の森 | 男 | ０ | ０ | ４ | ２ | ３ | １ | ０ | １０ |
| 女 | ０ | ０ | ０ | ２ | ３ | ２ | １ | ８ |
| 計 | 男 | ０ | ０ | １０ | ７ | １２ | １ | ０ | ３０ |
| 女 | ０ | ２ | １ | ８ | ５ | ３ | １ | ２０ |

（７）親子行事

①親子一泊旅行

　　　新型コロナ感染拡大のため中止しました。

②親子バスハイク

　　　新型コロナ感染拡大のため中止しました。

（８）健康管理

①健診

・１月：健診センターによる定期健康診断を実施

・定期健診：坂戸クリニックによる定期健診を各活動支援センター４カ月に一度実施

②各活動支援センターでの取り組み

・手洗い支援

・こまめな水分補給

・検温（登所時・降所時・風邪がはやる時期は昼食後も）

・（コロナウイルス対策として）手指消毒

看護職員を中心に保健衛生に取り組み、利用者の方の健康管理、疾病の予防に努めました。また、来所時体調に気になる点がみられた時は、看護職員・役職者に相談の上ご家庭に連絡して対応しました。

（９）地域交流活動

①各種販売

　　　新型コロナ感染拡大のためバザー、イベントが中止となり参加ができませんでした。

②ボランティア、体験学習の受け入れ

多くの方たちとの交流を深め、各活動センターをよりオープンなものとするためにボランティアの受け入れと将来の人材育成、また、知的に障害のある方たちへの理解を深めるために、中高生の体験学習、市社協、善意銀行からの体験ボランティア等を今年度も受け入れる予定でしたが、コロナ感染拡大のため中止となりました。

③各種実習生受け入れ

社会貢献と人材育成の観点から介護実習生、保育実習生、教員研修、特別支援学級・特別支援学校の職場体験等について、コロナ感染拡大のため多くの受け入れは困難でしたが、できる範囲内で受け入れを行いました。

（１０）職員

管理者・サービス管理責任者　　１名

生活支援員（正規職員）　　　　８名

生活支援員（非常勤職員）　　２４名

看護職員（常勤職員）　　　　　１名

嘱託医　　　　　　　　　　　　１名

（１１）職員研修

　令和２年度職員研修実施状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 期日 | 研修名 | 場所 | 参加人数 |
| 令和2年6月16日 | 内部研修　①役職員研修 | 来夢 | ３名 |
| 令和2年7月1日 | 内部研修　②職員研修 | 来夢 | ６名 |
| 令和2年7月22日 | 新型コロナウイルス感染症への対応研修 | オンライン | １名 |
| 令和2年10月14日 | 内部研修　③職員研修 | 来夢 | ６名 |
| 令和2年10月21日 | 内部研修　④職員研修 | 来夢 | ６名 |
| 令和2年11月9日  12月13日.20日 | 強度行動障害支援者養成研修 | 浜松市 | ３名 |
| 令和2年12月17日 | 困難事例対応研修 | オンライン | １名 |

２　障害者総合支援法に基づく共同生活援助事業（来夢の家）サービスに関する事業

（１）来夢の家・第二来夢の家

生活介護事業所来夢を利用する男性１０名、女性４名、計１４名の利用者が第一来夢の家、第二来夢の家のグループホームで生活を送っています。利用者の方は、ほぼ落ち着いて過ごすことができました。日常の支援業務内容の標準化をすすめることで働きやすい職場環境作りにつながり、２つのホームの統一性を図ることができました。その結果、利用者の方とのコミュニケーションの時間を増やすことが可能となり、利用者の安定につながりました。また、支援業務未経験者の方にもグループホームの仕事の楽しさを感じて頂けるように、業務に追われることのない職場作りを進めました。職員は以前にも増して二つのホームを往き来しながら業務に当たることで、双方の利用者の方との関係を深めることができました。

利用者の方が、自分たちの家として安心して暮らしていけるよう、職員同士が連携、統一した支援を目指しながら、業務内容、設備環境面での見直しを行い、安心、安全を目指した利用者支援を行いました。

①月別利用延人数（来夢の家）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | ４ | ５ | ６ | ７ | ８ | ９ | 10 | 11 | 12 | １ | ２ | ３ | 計 |
| 延人数 | 148 | 153 | 120 | 123 | 123 | 149 | 147 | 148 | 149 | 147 | 140 | 152 | 1,699 |

②月別利用延人数（第二来夢の家）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | ４ | ５ | ６ | ７ | ８ | ９ | 10 | 11 | 12 | １ | ２ | ３ | 計 |
| 延人数 | 264 | 270 | 263 | 249 | 261 | 263 | 267 | 264 | 255 | 256 | 248 | 274 | 3,134 |

③活動内容

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 |
| 誕生会 | 誕生会  端午の節句  避難訓練 |  | 誕生会  七夕会  土用の丑 |  | 誕生会 |
| 10月 | 11月 | 12月 | １月 | ２月 | ３月 |
| 誕生会 | 誕生会  避難訓練 | 冬至クリスマス会 | 誕生会 | 節分会 | 誕生会  桃の節句 |

（１）障害支援区分別状況（３月３１日現在）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | | 区分３ | 区分４ | 区分５ | 区分６ | 計 |
| 来夢の家 | 男 | ０ | １ | ２ | ２ | ５ |
| 女 | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ |
| 第二来夢の家 | 男 | ０ | １ | １ | ３ | ５ |
| 女 | ０ | ０ | ０ | ４ | ４ |
| 計 | 男 | ０ | ２ | ３ | ５ | １０ |
| 女 | ０ | ０ | ０ | ４ | ４ |

（２）年齢別状況（３月３１日現在）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　齢 | | 18歳  未満 | 18～  19歳 | 20～  29歳 | 30～  39歳 | 40～  49歳 | 50～  59歳 | 60歳  以上 | 計 |
| 来夢の家 | 男 | ０ | ０ | ０ | ０ | ５ | ０ | ０ | ５ |
| 女 | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ |
| 第二来夢の家 | 男 | ０ | ０ | ０ | ０ | ４ | １ | ０ | ５ |
| 女 | ０ | ０ | ０ | １ | ２ | １ | ０ | ４ |
| 計 | 男 | ０ | ０ | ０ | ０ | ９ | １ | ０ | １０ |
| 女 | ０ | ０ | ０ | １ | ２ | １ | ０ | ４ |

（４）職員

管理者・サービス管理責任者　　１名

世話人（正規職員）　　　　　　４名

生活支援員（非常勤職員）　　１５名

看護職員（非常勤職員）　　　　１名

嘱託医　　　　　　　　　　　　１名

（５）職員研修

令和２年度職員研修実施状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 期　日 | 研修名 | 場　所 | 参加人数 |
| 令和2年6月19日 | 内部研修　①役職員研修 | 来夢 | ３名 |
| 令和2年7月1日 | 内部研修　②職員研修 | 来夢 | ２名 |
| 令和3年2月9日、12日 | 権利擁護研修 | オンライン | １名 |
| 令和3年3月4日 | サービス管理責任者更新研修 | オンライン | １名 |

３　生産活動に関する事項

各活動支援センターでは、日中活動のひとつとして下記の生産活動を実施しました。

|  |  |
| --- | --- |
| センター名 | 作業内容 |
| よつば工房 | 自主製品（EMぼかし、シフォンケーキ）、受託作業（角紙折り）、  リサイクル（クッション材、アルミ缶、牛乳パック） |
| つばさ工房 | 受託作業（角紙折り、金具袋入れ）、リサイクル(牛乳パック) |
| 来夢 | 自主製品（クッキー、マドレーヌ）、受託作業(ゴムの加工、角紙折り)、  リサイクル(牛乳パック) |
| 実結の森 | 自主製品(シフォンケーキ) 、受託作業（ゴムの加工）、  グループホーム夕食作り |

４　会議の開催に関する事項

（１）総会

　①通常総会

　　　日時：令和２年６月１９日（金）

場所：新型コロナウイルス感染対応のため書面

議題：

|  |  |
| --- | --- |
| １ | 令和２年度　事業計画について |
| ２ | 令和2年度活動予算について |
| ３ | 平成３１・令和元年度　事業報告について |
| ４ | 平成３１・令和元年度決算報告について |
| ５ | 令和２年度活動予算補正予算について |
| ６ | 就業規程の一部改正について |
| ７ | 臨時職員就業規程の一部改正について |
| ８ | 給与規程の一部改正について |
| ９ | 来夢の家運営規程の一部改正について |
| 10 | 社会福祉法人設立に向けた設立準備会の発足について |

②臨時総会

　　　日時：令和２年１０月２４日（土）１０：３０～１１：３０

場所：豊橋市総合福祉センター（あいトピア）

議題：

|  |  |
| --- | --- |
| １ | 社会福祉法人設立認可の申請について |
| ２ | 社会福祉法人の設立・移行に係る特定非営利活動法人の解散・清算について |
| ３ | 特定非営利活動法人来夢解散に係る清算人の選出、役員の変更について |
| ４ | 就業規程の一部改正（案）について |

（２）理事会

　　①第１回理事会

　　　日時：令和２年６月１８日（木）１１：００～１２：００

　　　場所：共同生活援助事業所　来夢の家（第二）

　　　議題：

|  |  |
| --- | --- |
| １ | 平成31・令和元年度　事業報告（案）及び決算報告書（案）について |
| ２ | 令和２年度　補正予算(案)について |
| ３ | 社会福祉法人設立に向けた設立準備会の発足について |
| ４ | 令和２年度通常総会の議案について |
| ５ | 就業規程改正について |

　　②第２回理事会

　　　日時：令和２年７月２１日（火）１０：００～１０：１０

場所：共同生活援助事業所　来夢の家（第二）

　　　議題：

|  |  |
| --- | --- |
| １ | 土地取得に伴う金融機関借入について |
| 他 | 社会福祉法人設立準備会　第1回準備会の報告 |

　③第３回理事会

　　　日時：令和２年１０月２２日（木）１０：００～１０：２０

場所：共同生活援助事業所　来夢の家（第二）

議題：

|  |  |
| --- | --- |
| １ | 社会福祉法人設立認可の申請について |
| ２ | 社会福祉法人の設立・移行に係る特定非営利活動法人来夢の解散について |
| ３ | 特定非営利活動法人来夢解散に係る清算人の選出、役員の変更について |
| 他 | 土地取得と金融機関借入について |
|  | 社会福祉法人設立準備会の報告 |